



明るい挨拶と笑顔と花であふれる学校

元八東小だより

<https://hachioji-school.ed.jp/mthhe/>

令和8年5月29日(金)

八王子市立元八王子東小学校

校長 塚原 忍

6月号

自信を持つということ

校長 塚原 忍

1学期も後半となりました。新しい学年や学級での生活にも、少しずつ慣れてきた頃ではないでしょうか。運動会という学校の大きな行事を通して、各学級にもまとまりが見られるようになってきました。これからも学校では、望ましい人間関係を築く中で、子供たちの成長を支えていきたいと考えています。

私には、忘れられない教育実践があります。今でも、自身の教師としての在り方に大きな影響を与えているものです。それは、アメリカの教師、ジェーン・エリオットが行った「青い目・茶色い目の実験」と呼ばれる授業です。

この授業は、一九六〇年代、人種差別が深刻な社会問題となっていたアメリカで行われました。エリオット氏は、子供たちに「差別とは何か」を頭だけで理解させるのではなく、実際に“差別される側の気持ち”を体験させることで、人を見たとや立場で判断することの恐ろしさを考えさせようとした。

授業では、子供たちを「青い目の子」と「茶色い目の子」に分け、教師が意図的に、ある日は「青い目の子の方が優秀」、別の日には「茶色い目の子の方が優秀」と伝えました。すると、驚くべき変化が起きました。「優れている」と言われた子供たちは、自信をもち、授業中の発言が増え、活動にも積極的に取り組むようになりました。表情も明るくなり、テストの点数まで向上したそうです。反対に、「劣っている」とされた子供たちは、次第に自信を失い、発言をためらうようになり、成績も下がってしまいました。

私はこの実践から、「人は、自分にはできるという気持ちをもつことで、本来の力を発揮できる」ということを改めて感じました。

学校生活の中でも、子供たちは毎日さまざまな場面で挑戦しています。授業で手を挙げること、苦手な問題に取り組むこと、友達と協力すること、運動に挑戦すること、新しい役割を引き受けることなど、その一つ一つに、「やってみよう」という前向きな気持ちが必要です。

しかし、「どうせ自分には無理だ」「失敗したら嫌だ」と思うてしまうと、本来もっている力まで発揮できなくなってしまいます。大人でも同じですが、人は不安や自信のなさに心を縛られると、挑戦する気持ちそのものが弱くなってしまうものです。

反対に、「自分ならできるかもしれない」「まずはやってみよう」と思えると、人は大きく変わります。すぐに結果が出なくても、その前向きな気持ちは行動を変え、その積み重ねが成長につながっていきます。子供たちを見てみると、「自信」は特別な才能ではなく、周囲との関わりや日々の経験の中で少しずつ育っていくものなのだと感じます。

だからこそ、私たち大人の言葉はとても大切です。「できない」と決めつけるのではなく、「やっごらん」「大丈夫」「頑張っているね」と声を掛けることで、子供たちは安心して挑戦できるようになります。また、成功した結果だけではなく、努力した過程や挑戦した姿そのものを認めることも、子供たちの自信につながっていきます。

一方で、この実験には、もう一つ考えさせられる点もありました。

「自分たちは優れている」と言われた子供たちの中には、次第に相手を見下したり、乱暴な言い方をしたりする姿も見られたそうです。自信をもちことは大切ですが、それが「自分の方が上だ」という気持ちに変わってしまっははいけません。本当の自信とは、他人を見下すことではなく、自分を信じながら、周囲の人も大切にできる姿なのだと思います。

学校では、「自分にはできる」という気持ちを育てるとともに、「友達も大切な存在だ」と感じられる心も育てていきたいと考えています。これからも、ご家庭と学校とで力を合わせながら、子供たちが自信をもち、前向きに挑戦し、自分らしく成長していけるよう支えていきたいと思ひます。

～6月の行事予定～

※現時点での予定です。今後変更になることもありますので、ご了承ください。

※ホームページには下校時刻は掲載いたしません。

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1 開校記念日 全校朝会 安全指導日 いのちの日 委員会活動 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(5年)～6/6	2 ステップタイム ソフトボール投げ	3 ステップタイム 集団下校訓練	4【SC来校日】 ステップタイム 耳鼻科検診 (全学年) プール更衣室 清掃(6年) 東小スタディ	5 朝学習 社会科見学 (3年)	6
7	8 全校朝会 クラブ活動	9 ステップタイム はちの日 縦割り班活動 日光移動教室 説明会(6年) ※下記参照①	10 B時程 小中一貫教育の日 ※下記参照② 4時間授業 (全学年) 清掃なし 東っ子なし 教材費引落日 ※下記参照③	11【SC来校日】 ステップタイム 歯科検診 (2・4・5年) 東小スタディ	12 朝学習 体力テスト 小中連携あいさつ運動	13
14	15 全校朝会 水泳指導始	16 朝学習 森林教室(5年)	17 B時程 4時間授業 (全学年) 清掃なし 東っ子なし 生活科見学(2年)	18【SC来校日】 児童集会 歯科検診 (1・3・6年) 東小スタディ	19 ステップタイム Q-U(5・6年) 教材費再引落日 生活科見学(2年)	20
21	22 全校朝会 クラブ活動	23 ステップタイム ALT来校日	24 ステップタイム 校内研究授業 (3年1組) 4時間授業 清掃なし 東っ子なし 生活科見学(1年)	25【SC来校日】 児童集会 東小スタディ	26 ステップタイム 学校評価(保護者)～7/6 生活科見学(1年)	27
28	29 全校朝会 クラブ活動 学校生活アンケート(～7/3)	30 ステップタイム 縦割り班活動 プラネタリウム 見学(4年)	7/1 朝学習 安全指導日 川の学習(4年) 人権の花植え (2～5年)	2【SC来校日】 児童集会 人権の花植え (1・6年) 東小スタディ	3 ステップタイム 避難訓練	4

- ・【SC来校日】は、新谷スクールカウンセラーが来校する日です。
- ・委員会活動は5・6年生のみ、クラブ活動は4～6年生のみの活動です。

※①6/9(火)日光移動教室説明会 14:30～集金開始 14:45～説明会

※②6/10(水)小中一貫教育の日は、全教員が四谷中に行って授業を参観し、研修を行いますので、不在となります。

※③教材費引落日には、令和8年度PTA会費1,200円と6年生移動教室費45,000円も引き落とします。

～お知らせ・お願い～

○えがお教室保護者会について（えがお教室に通級されているご家庭が対象）

えがお教室（はちっこ教室）保護者会が元八王子小学校にて行われます。

えがお教室に通級されているご家庭が対象です。 よろしくお願ひいたします。

- 1 日 時 6月2日（火）14：30から1時間程度
- 2 場 所 元八王子小学校はちっこ教室（本校ではありませんのでご留意ください。）

○Home & Schoolの欠席連絡について

Home&Schoolでの欠席連絡につきましては、主に「体調不良」「家事都合」等の欠席理由を確認する目的で使用しています。それ以外の登校不安や個人情報を含むデリケートな内容につきましては、Home & Schoolに書き込んでいただくのではなく、お電話や連絡帳等で学級担任に直接ご連絡いただきますようお願いいたします。また、送信いただいた内容はシステムの構造上、リアルタイムで担任、管理職、養護教諭に通知されます。深夜や早朝の連絡は担任が気付かないことがありますので、緊急時以外はご遠慮願ひます。6：00～18：00くらいに連絡をいただけますとありがたいです。

○図書ボランティア募集について

現在、図書ボランティアを募集しています。今年度は毎月第1月曜日に活動する予定です。次回は、6月1日（月）、その次は7月6日（月）を予定しています。蔵書点検は7月22日（水）14:00～16:00におこないます。現在は、4名程の保護者や地域の方々が活動をしています。活動に興味がある方のご参加をお待ちしております。

- 1 活動日・時間 第1月曜日（毎月1回） 15時20分から16時00分
- 2 活動場所 本校図書室（4階）
- 3 活動内容 読み聞かせ、本の整理、図書室の季節の装飾、清掃（ワックスがけ）等

※この度図書ボランティアとして現在も活動してくださっている野田里美様が八王子市教育委員会ボランティア表彰を受賞されました。長年児童の読書活動に寄与してくださった点を評価いただきました。図書ボランティアとしての活動、元八王子東小学校の児童のために、いつもありがとうございます。本当におめでとうございます。

○八王子市教育委員会登校支援チームからのお知らせ 不登校をテーマとした保護者サロンについて

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演会の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

- 1 対 象 市内在住で小・中学生の保護者
- 2 日 時 6月29日（月）午後2時～午後4時30分
- 3 会 場 八王子市教育センター 第3研修室
- 4 内 容 講演『不登校の子どもたちを支えるということ』
講師：八王子市心理相談員
- 5 定 員 60名（先着順）
- 6 受付開始日 6月1日（月）

こちらの2次元コードからお申し込みください。

<https://logofom.jp/form/iapr/1590685>

- 7 問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当（電話：663-3216）



○交通事故防止に関するお願い（自動車でのご来校について）

児童の登校時刻に、学校周辺道路を、陣馬街道からの抜け道として通行する自動車が増えています。また、児童を送ってくる保護者の自動車も含め、朝の交通量が増え、危険が増していることが懸念されています。これまでも学校近隣住民への迷惑にならないよう、学校周辺道路への駐停車をしないようご協力と呼び掛け、改善されてきましたが、再度、お願いさせていただきます。

① ◎原則、児童は徒歩で登校させてください。（正門・南門のみ）

② お子様の体調が悪くなった場合のお迎え等で自動車でお越しになる場合は、正門左手の自動車用通用門から入っていただき、校地内の駐車スペースを一時的にご利用いただいて構いません。学童保育所に用事がある方も、自動車はこちらからお入りください。なお、校地内では最徐行を徹底してください。

③ 遅刻等で、お子様を学校まで自動車で送ってくる場合も、校地内の駐車スペースで、保護者が安全を確かめて、お子様を降車させてください。

※自動車でもらった児童が、正門付近の道路で自動車から飛び下り、後続車にはねられそうになった場面があります。また、正門付近に停車し、後続の自動車が渋滞することもあります。正門前の横断歩道近くには、駐停車することのないよう、くれぐれもお願いいたします。

＜自動車で送った場合のお願い＞

◎学校周辺道路、私道、私有地には駐停車しないでください。

◎校地内の駐車スペースに入り、保護者が周囲の安全を確かめて、お子様を降車させてください。

※梅雨に入り、ドライバーの視界が悪くなり、交通事故が増えてくる時期です。子供たちの安全の為に、ご理解、ご協力をお願いいたします。

○運動会を終えて

先日の運動会では、保護者の方々や地域の皆様から温かいご声援をいただき、ありがとうございました。子どもたちは、競技以外にも応援や担当の仕事など、様々な場面で活躍することができ、頼もしい姿を見せてくれました。日頃の練習や努力が結果につながることも、また、努力した過程が自分を成長させてくれることを経験できたのではないかと思います。運動会を楽しむことで、学校生活の中での楽しい思い出が増え、友達との絆も深まりました。これからも学習や様々な活動に全力で取り組んでくれることと思います。最後になりましたが、受付対応や安全協会手配、テント設営や撤収作業など、PTA役員やおやじの会をはじめとする多くの方々のご支援・ご協力により、今年度も素晴らしい運動会となりました。ありがとうございました。

